

山梨予備校で学ぶ皆さんへ

令和6年 元旦



新しい年を迎えるにあたり、山梨予備校で学ぶ皆さんに、校長室よりごあいさつを申し上げます。年末年始も関係なく、机に向かい続ける日々をお過ごしのことと思います。これからは特に体調管理にくれぐれもご留意ください。

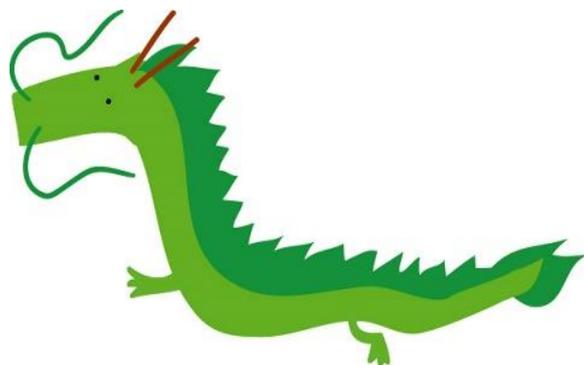
さて、新しい年の干支は「辰」です。辰年にふさわしい何かいい語呂合わせはないかと考え、イマイチなのですが、これを発つ年としてみました。新しい世界に力強く出発するためには、助走期間の粘り強さとともにエイツという思い切りが必要です。

「人生、出たところ勝負…」もう少し適切な表現で、「人事を尽して天命を待つ」とも言います。先回りしてする心配よりも、結果を全て受け入れる覚悟、その覚悟が良い結果を連れてくる、と私は解釈しています。自分の人生、大胆に覚悟しましょう。

令和6年という年は今年限りです。皆さんが将来、感慨深く思い返す一年になることを心から願っています。生涯にわたり自分自身が励まされる時間をこれから皆さんは過ごすのです。新しい年の皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

孤立無援？

全ての受験生が同じ目標に向かって
います。孤立無援ではありません。



机に向かう一刻の時間は、
入試の結果を超えて値千金です。

一刻千金！